

シラバス閲覧

開講学部	農学部	授業形態	講義
授業科目	教職概論	開講期	1期
	Analysis of Teaching Profession	単位数	2
キーワード	授業科目区分：教職科目 ・教職の意義及び教員の役割 ・教員の職務内容（校務，教育課題への対応，研修，服務義務等） ・進路選択に資する各種の機会の提供等	開講期間	集中

担当教員	オフィスアワー
濱崎 貢	授業の前後
教員メールアドレス	教員連絡先（TEL）
nkkyoumu@kuas.kagoshima-u.ac.jp	農学部・共同獣医学部等 教務係
授業科目区分	

授業の到達目標	・教職の意義及び教員の役割を理解し，教師としての心構えを養う。 ・教員の職務内容や含む義務について理解する。 ・教師としての適性や資質・能力を把握し，自分の進路として教職について考えを深める。
授業概要	・各自の課題を把握しそれについて自らの意見をまとめる。次にグループ内で討議し，さらに他グループの発表もとに自分の考えを修正して課題の解決にあたる。 ・教員の職務内容（校務，教育課題への対応，研修，服務義務等）を解説する。 ・受講者が教職に適性を有しているかどうか判断ができるよう，適切な情報を提供する。

講義計画	
第1回	教職科目履修の動機と目指す教師像：対面講義
第2回	学校教育の意義：対面講義
第3回	学校教育の現状と課題：対面講義
第4回	教員の身分：対面講義
第5回	教員の服務義務：対面講義
第6回	教員の職務の具体的な内容：対面講義
第7回	幼児・児童・生徒の発達課題：対面講義
第8回	最近の児童・生徒の傾向：対面講義
第9回	様々な問題行動と対応の在り方 I（いじめ）：対面講義
第10回	様々な問題行動と対応の在り方 II（不登校）：対面講義
第11回	様々な問題行動と対応の在り方 III（暴力行為等）：対面講義
第12回	学校・家庭・地域社会の役割と連携：対面講義
第13回	人権教育の推進：対面講義

第14回	教育課程と学習指導要領：対面講義
第15回	教員としての適性と進路選択：対面講義

授業外学修（予習・復習）	予習 ・ 中学や高校時代を回想し，学級担任や教科担任の授業や校務への取り組み状況をまとめておく。 ・ 当該授業のテーマに対する自己の意見を整理し，グループ討議に参加できるように準備する。 復習 ・ 毎授業のレポート作成に資するため，学習内容を整理する。
教科書・参考書	予めワークシートと授業用資料を配布する。
注意事項	・ 授業への遅刻は，原則として入室を認めない。
履修要件	特になし
成績の評価基準 および評価方法	毎授業のレポート（30点），授業への取り組み状況（熱意・発言・応答の内容）（30点），期末試験（40点）を合計し，60点以上を合格とする。

アクティブ・ラーニング	その他 〔・グループ（4人程度）を編成する。 ・ テーマに対するグループの意見や調査結果をまとめる。 ・ 各グループの全体発表をとおして課題の対応と解決を図る。〕
アクティブ・ラーニング （授業回数）	全 15 回中 15 回で実施

実務経験のある教員 による実践的授業	
-----------------------	--